



家庭数 令和5年10月27日(金)

学校だより 第14号

校長 山下 恵子

高槻だより

高槻小学校学校教育目標
「心豊かで 自ら学ぶ たくましい 子どもの育成」

目指す子どもの姿

た かい こころざしをもち か しこく
つ よく き よらかな 子ども



子どもにとって「学んでよかった」学校 保護者、地域にとって「預けてよかった」学校。信頼のおける学校をめざして。



読書の秋・心にたくさんの栄養を



10月23日は「北九州市子ども読書の日」です。今年も、「ほたるの会」の方々が、10月12日(木)1、2、3年生と10月23日(月)4、5、6年生に、読み聞かせをしていただきました。

ストーリーテリング、絵本や大型本の読み聞かせなど、多彩に、学年ごとに工夫されたお話会でした。ストーリーテリングは、昔からある語り繋りの手法です。本や絵を使わずに、物語を語りかけるので、子どもたちは、語り手の方のお話を、静かに、そして、集中して聞き、時には頷く姿に感心しました。

暗幕をはった図書室で、小さなろうそくの火に照らされながら、お話を聞きしっとりとした、豊かな時間を過ごさせていただきました。

また、給食・図書委員会では、読書週間(10月16日～10月27日)に、全校児童に向けて、読書ビンゴやしおりのプレゼントを行っています。読書ビンゴは、お気に入りの本や物語、伝記など、提示された箇所の本を読むと、スタンプがもらえて、ビンゴになるとしおりをプレゼントされるそうです。毎日、昼休みには、図書室が賑わっていました。



職員室前の玄関には、読書コーナーを設けました。棚を整頓して、図書室で廃棄処分ではあるが、まだまだ読めるきれいな本などを展示しています。「どこでも、誰でも、気軽に読書」をモチーフに、少しずつ本を増やしたいと考えています。そこで、保護者の方や、地域の方をお願いします。

ご家庭等で、不要になった本や絵本があれば、ぜひ学校に寄贈していただけないでしょうか。お子さんに持たせていただいてもよいですし、直接学校にお持ちいただいてもありがたいです。よろしくお願いします。



高槻OBとの語り・高槻の歴史を探る



10月24日(火)に、5、6年生は、高槻小卒業生の山口 新衛さんの話を聞きました。昔の高槻小学校の様子や、当時の子どもたちの様子、戦争体験の話など、様々な体験談、経験談をお話ししていただきました。

今の高槻小学校が、こうした先輩方の思いや、学校を大切に作る気持ちで成り立っていることを知り、大事にしていかなければいけないなど、改めて思う子どもたちでした。